

第1回秋田市マイタウン・バス北部線運行協議会議事録

- 開催の日時 平成20年6月9日(月)午後6時30分から午後8時まで
- 開催の場所 北部公民館
- 委員の定数 17名
- 出席委員 15名
- 議 題 (1) 平成20年4月～5月までの秋田市マイタウン北部線の運行状況について  
(2) マイタウン・バス北部線の愛称募集について
- 事務局 開会の言葉
- 菅原室長 協議会開会にあたっての挨拶
- 事務局 協議会設置規約について説明  
各委員紹介  
会長の選出  
会長が推薦され委員の賛成が得られて、進行について事務局と打ち合わせ  
挨拶
- 会 長 会長の職務代理者を指名する。  
議事に入る。
- 事務局 「平成20年4月5月の秋田市マイタウン・バス北部線の運行状況」について説明
- 会 長 順調に利用されていると考えて良いのか。やや少ないように感じるが大丈夫なのか。
- 事務局 今後利用されていくものと期待している。
- 委 員 例えば、組合病院で1時のタクシーに乗ろうとすると、12時頃に予約をしなくてはならず、1人しか乗らない場合は12時半頃に出発してしまうことがあるように聞いている。これは、そのとき予約した人には嬉しい対応であるが、利用者を増やす観点からいけば、定時出発とし予約がなくても弾力的に乗せるようにするべきではないか。
- 委 員 1時間単位での出発や予約となっているが、根拠はなにか。
- 事務局 1時間単位の根拠は一つのルートを往復すると1時間かかることからこの単位にしているものである。
- 委 員 1時間単位は長すぎるので、もっと短くした方が利用者が増えるのではないか。
- 事務局 今後、冬期間もあることから、半年か1年間様子を見て検討したい。
- 委 員 運行するときは定時運行で、直前に行っても乗れるようにはできないのか。
- 事務局 定時運行するのは契約上当然であるので、これと違う対応であればおかしい。ジャンボタクシーは9人乗りで一杯になったら乗れないという制約があるため、事前予約という形をとっている。
- 委 員 予約なしでも直前に乗れるようにしてほしい。
- 事務局 キングタクシーとの契約において、運転手が判断するのではなく、オペレーターを通して運行を管理することとしている。

委員 小学生の利用に対して80円の運賃の準備が大変であるとのことであり、学校と協議して検討するとのことであるが、回数券を学校で作っても良いということか。子供達は80円を払うのにもたつくとのことであった。

会長 一般でも回数券のことは考えられないか。

事務局 回数券については検討中である。発行に当たっては運輸支局の許可が必要であり、勝手に作成することは出来ない。この協議会でもっと煮詰めていきたい。学校を巻き込んでいるのは、販売面で協力してもらいたいからである。発行することになった場合、キングタクシーと協議して運輸支局に申請させていきたいと考えている。

会長 地域センターで販売しても良いのではないか。

事務局 それはつめていないが、学校は協力することことであった。

委員 回数券を発行することは営業上の魅力があることなのか。コストの面の問題があるのではないか。

事務局 子供の利便性向上という面では理解されるのではないかと考えており、今後検討していく。

委員 タクシーの中で販売すれば、子供も大人も買えるのではないか。

委員 地域センターや学校も出来ればお金を取り扱いたくないと考えている。コストの問題もあり、ペイできるかできないかのデリケートな問題があり、市の方でもっと詳細に検討してもらえないか。

会長 お金を準備する親は大変であろう。対策を考えてほしい。

委員 この先、子供達は長く利用していくので良い方向で考えてほしい。

委員 回数券が良いのではないかと思う。中央交通との連結の面で飯島2区の場所が分かりにくいのでなんとかならないものか。

事務局 バスからの乗り継ぐ人はオアシスから乗ってほしいし、JRからの人は踏切前で乗ってほしいと考えている。冬のことも考えてオアシスにしているものである。

委員 飯島2区の件ははっきりしてほしい。

事務局 予約があればどちらの場所でも乗せるように運転手の判断でやってもらっているものである。オペレーターに告げた場所で待ってもらいたいものである。

委員 オアシスの前で待ってられないのではないか。

委員 大丈夫である。

委員 今日は会議の目的が発足がメインだと思うので、色々利用者の声があるので近いうちにまた会議を開いてほしい。

委員 黒川発6時43分は早すぎるし、その後は8時15分では遅すぎる。7時半頃または7時くらいの運行はお願いできないか。また、日曜日に3本では全く利用できるものではない。遅い時間の運行をしてほしい。

会長 今後検討してもらいたい。

委員 次の会で検討してもらいたいことであるが、金足、下新城コースについて組合病院発の下りの本数をもっと増やしてほしいという地元の声があるので是非検討してほしい

事務局 現在組合病院発の最終の1時台より遅くということか。3時4時台の運行と  
 いうことか。

委員 その通りである。

事務局 「マイタウン・バス北部線の愛称募集について」について説明  
 会長 小中学生から名称を応募してもらいたいということか。

事務局 いつ頃目標にしていけばいいか。

委員 夏休み前が良いのではないか。しかしスケジュール的に可能なのか。

会長 9月ということか。どちらがよいか。

委員 いずれ早い時期にやるということで検討していく。

会長 その他何かあるか。

委員 バス路線廃止により上飯島町内には公共交通がなくなったものであるが、こ  
 れについてはどう考えているか。

事務局 ジャンボタクシーは9人乗りという制約があるので、飯島地区の方を利用対  
 象とした場合先に予約をされてしまえば、本来の対象者と考えている黒川と  
 かの人が乗れなくなってしまう。それでも良いという関係者の判断があれば  
 良いと考えるが皆さんはどうであろうか。この乗合タクシーは終点をどこに  
 すると考えるかで運行を設定したものである。それで本当に3地区を対象と  
 してたと考えているこの乗合タクシーを運行する意味があるのでしょうか。

会長 色々と問題点もあるようであるが、この乗合タクシーによって大変便利にな  
 ったことも確かである。今後、運用を検討してより良いものにしていきたい。  
 これで今日の協議会を終了する。